

平成 28 年度

第 2 回瑞浪市議会報告会

報 告 書

平成 28 年 11 月

議会広報広聴委員会

瑞浪市議会議長 熊谷隆男様

議会広報広聴委員会

委員長	大島正弘
委員	加藤輔之
委員	成瀬徳夫
委員	榛葉利広
委員	大久保京子
委員	樋田翔太

委員長まとめ

議会広報広聴委員長としての大きな役目を終えることができ肩の荷を下ろした気分であり、無事終了できたことに議員諸兄に対し、感謝の念で一杯です。

一回目・二回目共、期数の少ない議員に報告・まとめ等を依頼しました。経験を数多く積むことにより、議員としての自覚と自信を深めることを期待していました。

中堅・ベテランの議員にはその手本となるべく応答を期待した処、特別なトラブルもなく、それぞれの班が充実した内容で報告会を行うことができたと思えています。

今回は全員の議員から議会報告会評価書の提出を願い、それぞれの意見を伺うことにより今後の開催に際しての参考となるものと思います。

評価書からのご意見

※報告会の回数について

今回の会場設営から考えると年2回の開催が適当と思われる意見が多数であったが、回数を予め固定しないことも必要であり、回数と場所を含め適宜考えるものとする。

※班の編制と同日開催について

同日開催で行う場合には3班5名の体制が限度であり、議員の発言回数もバランスがとれていたと思う。

方法は多種が考えられ、常任委員会体制で3日間の開催。地元議員の参加の可否等については一考すべきであると思った。

※時間配分・場所選定について

委員長が単独で場所選定をしたことに対する不満が強かった。反省すべきである。公募での会場選定等について問題がなかったとは言い切れない。

土・日曜日、昼間等での開催も必要である。対象者を絞っての開催方法も考えられる。

※報告内容について

今回の報告内容の中で決算審査における質疑の報告の部分の資料がなかったため、参加者が解りづらかったことは反省点である。また、プロジェクターを使用しなかったため、理解を深めていただきづらかった。

議会概要報告に初めて参加された方には必要事項であると考えますが、もっと内容を精査する必要があると感じた。

新しい試みの、議会に対するの市民からの政策提案については興味を持って受け取られた。

開催概要

議会概要報告は前回と変わらず、加えて「市民政策提案書」についての説明を報告した。決算審査の報告は決算実績報告書からの写真を使用し、事業費用を加えての報告と委員会における審査内容については委員長報告書より抜粋をしての報告内容であった。

- 開催日 平成28年10月28日(金曜日)
- 開催場所 大川公民館(陶町大川)
戸狩区民会館(明世町戸狩)
大湫ふれあいセンター(大湫町)
- 開催時間 午後7時から8時30分

今回も予めテーマを設けずに意見交換会を行ったが、どの会場も時間を余すことなく決められた時間まで行うことができた。

反省点として

- 1、今回も3ヶ所の開催場所の決定までに苦労した。公募での開催地決定は無理であることを実感した。今後は開催場所を決定しておく必要があると反省した。
- 2、意見交換会でのテーマを設けずに開催したが、テーマを持って開催に望む必要性は大いにあると捉えている。
- 3、議会報告会評価書の提出を求めた事は良かったと思う。今後もその度ごとに議員全員の意見を掌握しておくことは必要である。
- 4、委員長の独断との意見が多々あり大変反省をしている。上手に合議制を図ることが下手であり、失敗の連続であったかもしれない。一つのことを決めるのにダラダラと長時間かけて行うより、委員長一任の方が簡単であり、決められた立ち位置での自分の職責を全うすれば良いという考えは駄目だということかも知れない。自信喪失に陥りそうである。
- 5、チラシの作成、報告内容の作成も委員長独断で行ってしまったが、この行為も果たして許される行為なのかを考えさせられてしまった。
- 6、議会広報広聴委員会の編成はどのような形が良いのかをもう一度考え直して見る必要がある。副議長が委員長の職を行うことが良いのか悪いのかを問われているような気がしている。

開催概要

1 趣旨

市民のためのまちづくりを実現するためには、二元代表制の合議機関である議会はその役割を適切に果たすことはもとより、市民にさらに信頼される身近で開かれた存在となっていく必要がある。

瑞浪市議会では、議会基本条例第5条に規定したように、市政の諸問題に対処するため、市政全般にわたって、市民と議員が自由に情報及び意見を交換するため、議会報告会を開催する。

議会報告会を通して、市民と多くの課題を共有し、得られた意見は整理・分類して適切に対応するとともに、今後の議会活動に活かしていくものとする。

2 日時・会場

- 1) 10月25日(金) 19:00～20:38 大川公民館
- 2) 10月25日(金) 19:00～20:41 戸狩区民会館
- 3) 10月25日(金) 19:00～21:00 大湫ふれあいセンター

3 次第

- 1) 開会のことば 議員紹介 3分 司会者
- 2) あいさつ 3分 指名者
- 3) 報告(議会概要) 8分 司会者
- 4) 報告(決算審査) 8分 報告者
- 5) 意見交換 45分 全員
- 6) 意見交換まとめ 5分 班長
- 7) 閉会のことば 1分 司会者

参加者数

平成28年第2回議会報告会来場者・アンケート集計等記録

開催日	会場名	参加者数	アンケート回収	回答率	意見交換班分割
10月25日	大川公民館	9	8	88.9%	×
10月25日	戸狩区民会館	18	16	88.9%	×
10月25日	大湫ふれあいセンター	18	16	88.9%	×
合計	3箇所開催	45	40	88.9%	—

意見交換記録票（ 陶町 大川公民館 会場）

No. 1

番号	市民からの意見	答 弁
1	市民による政策提案について 東濃の他市では導入しているのか	瑞浪市が東濃五市で初となる
2	本市のゴルフ利用税はいくら	瑞浪市のゴルフ利用税は 186,042 千円です
3	歳入のその他は何なのか	その他は依存財源と自主財源をたした数字です
4	超深層研究所があることで得られるお金はいくらか	電源立地地域対策交付金の額は 5 億 2000 万円程です
5	市民による政策提案はいつから開始ですか	11 月 1 日より開始します
6	市民による政策提案を報道等活用して PR すべき	瑞浪市は PR 下手ですのでしかりと行いたいと思います
7	今回の議会報告会の会場はどのように決めたのか	今回は議会からお願いして開場を決めました また前は広報みずなみで公募を行いました
8	陶町の議員は来ないのか また報告会の呼びかけなどに地域の議員を活用すべきでは	瑞浪市の議員として市内全体の問題を知るために今回はこの会場には参加していない これからは活用してより良い報告会運営を進めます

番号	市民からの意見	答 弁 （複数の議員が答えた場合は全て）
9	国道・県道の法面の草刈りをしっかりと行ってほしい 地域の住みやすさが失われていく	瑞浪市としても草刈りが問題視されている しっかりと行政に提案していかなければいけないと考えている
10	TPP に対して議会はどう考える	瑞浪市議会としても国からの情報がおりてこない 国の情報を待っている

意見交換記録票（ 戸狩 会場）

No.

番号	市民からの意見	答 弁
1	<p>リニアの工事が始まるとダンプカーの通行により騒音や粉じん等が心配されるが、自転車通学の子どもや明世小学校の子どもたちに危険があるのではないか。</p> <p>北中学校開校時に自転車通学の子どももスクールバスにできないか</p>	<p>JR は地域の安心安全については対応したいといっているが、民間企業のため地域からの要望が一番大きい。</p> <p>キロ数でスクールバスの利用規定があるので返事できない。</p>
2	<p>人口割による議員定数ではみずなみは多いのではないか</p>	<p>今のところ定数削減についての話は出ていない。</p> <p>人口割ではなく、議員一人一人が考えて行動し、身を切る覚悟で臨んでいく。</p> <p>多治見市で定数削減が出ているが、市民と議会が削減でよいのかとの話し合いを持っている。</p>
3	<p>議員の活動時間について一般の仕事と同じように活動したとして、時間が足りないのなら定数削減とは言えないがどうか。</p>	<p>副議長になってから土日を除き、10 日と市役所に来なかったことはない。気が休まることはないが、報酬に見合う活動をしていく。</p> <p>定時での仕事ではないが、会議だけが活動ではなく、一般と同じとは考えにくいところがある。皆さんに理解していただき活動が見えるようにしたい。</p>
4	<p>瑞浪市の福祉の将来のサービスはどのようなか。</p> <p>保険料の支払いや使用分についてもっとわかりやすくできないか。介護をしている人に介護手当などの政策がないか。</p>	<p>市としては高齢者施設をつくる予定はない。施設はあってもそこで働く人が足りない。</p> <p>介護保険の 3 年ごとの見直しに対して、議会も注目していく。</p>
5	<p>公共事業を受けても残土を処理するところがなく困っている。発注の段階で土捨て場を考えてほしい。</p>	

意見交換記録票（ 大湫 会場）

No.

番号	市民からの意見	答 弁（複数の議員が答えた場合は全て）
1	地域おこしには道路が必要不可欠である。 瑞浪恵那道路の進捗状況は 木曾川に橋がないがどう思うか	全長 12km のうち瑞浪から武並までの 8km は事業化した。残りの 4km はこれから。特別委員会から国へ乗り入れか所の要望を提出した。 サツキ橋は 4 1 8 号の付け替えが絡んでいて、ダムができてからになる。
2	デマンド交通の状況は、今まではドア to ドアだったが乗降場所まで遠くなった。 地元要望のルートに変更してほしい。	来年の三月をめどに見直しを図る。
3	防災ラジオを行事の伝達に活用しているが、企業と回線を分けることはできないか。	伝達の時間帯などを調整して活用してほしい。
4	駅北駐車場で 5 千円や 1 万円札が使えるようにしてほしい。	要望として伝えます。
5	ゴルフの利用税はいくらか	1 回およそ 650 円そのうち十分の七は市、残りは県に入る。 年間 2 億ほど市に入る。
6	リニア JR からの安全という情報、電磁波や放射性物質など人体や飲み水に影響はないか。 以前井戸水の調査に来たが、結果は公表してもらってない。	民間が行うもので市への報告義務はない。 残土を扱うのは県や市になる。